

学習課題（小学校4年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「一つの花」（教科書 67～80 ページ）に取り組めます。今回は、設定を確かめ、戦争中と戦争後の場面の様子をくらべました。

①教科書 68 ページから 77 ページを読んで、『一つだけ』という言葉を見つけ、教科書に線を引きましょう。

なぜ、最後の場面には「一つだけ」という言葉が出てこないのかな。

②『一つだけ』に着目し、登場人物の行動や会話、気持ちをまとめ、戦争中と戦争後の場면을くらべてみましょう。

※下の表のようにノートや取組シートにまとめてみましょう。

お父さん		お母さん		ゆみ子		登場人物の 行動や会話
気持ち	行動/会話	気持ち	行動/会話	気持ち	行動/会話	
	う一つ・「ゆみ。さあ、一つだけあげよう。」		だ・「一つだけ。」		け・「一つだけ。」	戦争中
			だけよ。」			戦争後
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ※戦争後：76 ページ 1 行目～ </div>					い・「お母さん、お肉と魚とどっちがいいの。」	

③「一つだけ」という言葉が、最後の場面に出てこない理由を考えて、ノートや取組シートに書きましょう。

【書き出しの例】・戦争中と戦争後では…
・ゆみ子が変わったことは…

◆「カンジーはかせの都道府県の旅2」（教科書 98 ページ）で学習する新出漢字（滋～賀まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は 155 ページのっています。）

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

・前回の学習で確かめた「世の中の様子」「食べ物」「コスモスの花」についても、最後の場面に『一つだけ』が出てこない理由を考える手がかりになります。戦争中と戦争後で変わったことに注目して読めるように、声をかけてあげてください。